

平成17年度 事業計画

より能動的なプロジェクトとして

一昨年度より、当プロジェクト会議では「丘の上へのこだわり」という論点で議論を重ねてきた。「丘の上」のコンセプトの明確化、「こだわり」に対しての概念の深耕である。「丘の上」を中心としたこの郷土のまちづくりを考えると、自らのまちの歴史的財産・独自の風土・文化的資源、この地の自然と人の生業を見つめなおし、「丘の上」のアイデンティティのエッセンスを抽出しアプローチをかけていくことにある。また、その幾つかを結合させ時、当プロジェクトの「丘の上」に対して、そして「丘の上」から発信するまちづくりが創られる。

本年度、当プロジェクトは、より強い可能性をもって「丘の上」に対して事業を進めていきたい。住民主体の多様性・独自性のある方向、経済的思考を中心とした方向、其々のベクトルの振りのなかから、いままでの様々な視点からの積み重ねられた「丘の上へのこだわり」、そして昨年度末に行った豊後高田・臼杵への研修視察において再確認できたことや改めて発見したこと、それらをより明確に絞込みの事業を行い、心和む空間と成りえるよう「丘の上」に対して提案・実践していく。

リニアにおいても研究・効果を考えていく中で、リニアに値する「丘の上」を中心とするまちづくりの在りかたを模索していく。

まちづくり先進地 視察

「丘の上」のコンセプトの明確化

における提案、及び第一段階の具体的実践

有識者による講師勉強会